

2009年ノーベル生理学・医学賞受賞者のエリザベス・ブラックバーン氏、
2016年1月1日付でサルク生物学研究所長に就任（11月18日）

サルク生物学研究所（Salk Institute for Biological Studies）は11月18日、カリフォルニア大学サンフランシスコ校（University of California, San Francisco : UCSF）生物化学・生物物理学部教授で、2009年にノーベル生理学・医学賞を受賞したエリザベス・ブラックバーン氏（Elizabeth Blackburn）が、2016年1月1日付で同研究所長に就任することを明らかにした。ブラックバーン氏は、遺伝情報の保存に不可欠な保護カバーの役割を果たす染色体の末端部であるテロメアの分子的特性と、テロメアの末端部維持する酵素であるテロメラーゼを発見し、これらの業績に対してノーベル賞が付与された。また、2007年には、「タイム（Time）」誌が選ぶ世界で最も影響力のある人々100人の1人として選出されている。

Salk Institute for Biological Studies, *Nobel laureate Elizabeth Blackburn named Salk Institute president*
<http://www.salk.edu/news-release/nobel-laureate-elizabeth-blackburn-named-salk-institute-president/>